

1 大学の概要

(1) 建学の基本理念

「科学と芸術を軸に世界平和と地域に貢献する国際的な大学」

(2) 沿革

- 1989年11月 広島市立大学（仮称）設立準備委員会を設置
- 1991年7月 「広島市立大学（仮称）基本構想」策定
- 1992年11月 校舎建設工事起工式
- 1993年12月 文部省設置認可
- 1994年4月 **開学**
初代学長に田中隆莊氏就任
- 1994年6月 開学記念式典を挙行
- 1996年10月 講堂完成
- 1998年4月 **大学院修士課程開設**
広島平和研究所（中区）を設置
- 2000年3月 情報科学部棟別館完成
- 2000年4月 **大学院博士後期課程開設**
第2代学長に藤本黎時氏就任
- 2001年9月 本学最初の博士学位授与
- 2003年4月 産学官連携推進室を設置
情報科学部情報数理学科、大学院情報科学研究科博士前期課程情報数理学専攻を、それぞれ情報メディア工学科、情報メディア工学専攻に名称変更
- 2006年4月 第3代学長に浅田尚紀氏就任
- 2007年4月 情報科学部を情報メディア工学科、情報工学科、知能情報システム工学科、情報機械システム工学科の4学科から情報工学科、知能工学科、システム工学科の3学科に改編（2007年度入学生より）
大学院情報科学研究科博士前期課程を情報メディア工学専攻、情報工学専攻、知能情報システム工学専攻、情報機械システム工学専攻から情報工学専攻、知能工学専攻、システム工学専攻、創造科学専攻に改編（2007年度入学生より）
- 2007年7月 社会連携センターを設置
- 2010年4月 **公立大学法人広島市立大学設立（設置者が広島市から公立大学法人広島市立大学に変更）**
初代理事長（第3代学長）に浅田尚紀氏就任
- 2012年4月 情報科学部を情報工学科、知能工学科、システム工学科の3学科から情報工学科、知能工学科、システム工学科、医用情報科学科の4学科に改編（2012年度入学生より）
- 2013年1月 広島平和研究所が大学キャンパス内に移転

- 2013年4月 第2代理事長（第4代学長）に青木信之氏就任
国際交流推進センターを設置
大学院芸術学研究科博士前期課程を絵画専攻、彫刻専攻、造形計画専攻の3専攻から、造形芸術専攻の1専攻に統合（2013年度入学生より）
- 2013年10月 サテライトキャンパス（中区）を開設
- 2014年4月 キャリアセンターを設置
- 2014年6月 開学20周年記念式典を挙行
- 2015年4月 文部科学省「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」に採択（2015～2019年度）
- 2016年4月 大学院情報科学研究科博士前期課程創造科学専攻を医用情報科学専攻に名称変更（2016年度入学生より）
- 2018年4月 国際学生寮「さくら」を開寮
- 2019年4月 第3代理事長（第5代学長）に若林真一氏就任
大学院平和学研究科（修士課程）を開設
- 2021年4月 大学院平和学研究科（博士後期課程）を開設
- 2023年1月 「平和に関する「知の拠点」の形成に向けた、広島市、広島大学、広島市立大学及び広島平和文化センターの連携協力に関する協定」を締結
- 2023年4月 国際交流推進センターと語学センターを統合し、国際センターを設置
教育基盤センター及び大学評価・IRセンターを設置
- 2024年1月 広島市、広島大学、広島市立大学及び広島平和文化センターの4者の連携により、一般社団法人ヒロシマ平和研究教育機構を設立
- 2024年4月 社会連携センターを廃止し、地域共創センターを設置
- 2025年4月 第4代理事長（第6代学長）に前田香織氏就任
情報処理センターの機能を拡充し、情報統括センターを設置
心と身体の相談センター（2020年度に保健管理室から名称変更）を学則に規定したセンターとして設置
- 2026年4月 教育基盤センターを廃止
大学評価・IRセンターを廃止し、情報統括センターへ機能を統合